

2020年9月25日

柏市長 秋山浩保様

日本共産党柏市議会議員団

新型コロナウイルス感染症対策に関する申し入れ（第9次）

新型コロナウイルスの感染拡大はいまだ収束に至っていません。柏たなか病院、柏中央高校で集団感染が発生し、小中学校、保育園でも感染者が発生しています。柏たなか病院での感染拡大の経過からもいえることは、濃厚接触者を特定しての検査だけでは、感染拡大を抑えることは困難だということです。感染拡大を抑え、市民が安心して生活し経済活動を行うためには、クラスター発生前に手を打つことが大切です。柏市として検査の拡大を積極的に行うことが求められています。

これまでの8次にわたる申し入れで行った要請項目の実現を引きつづき求めるとともに、以下の項目について緊急に要請いたします。

- 1, 通常業務に加え、コロナ対応に取り組んでいる保健所の体制を抜本的に強化すること。
- 2, 柏たなか病院の職員、入院患者など、関係者全員のPCR検査を行うこと。
- 3, 今後1人でも陽性者が出た施設については、関係者全員のPCR検査を行うこと。県、民間、大学等の協力も求め、市が責任を持って検査体制をつくること。
- 4, 医療機関、介護施設、福祉施設、保育園・幼稚園、学校など、集団感染によるリスクが高い施設に勤務する職員、出入り業者への定期的なPCR等検査を行うこと。必要に応じて施設利用者全体を対象にした検査を行うこと。
- 5, 「いつでも、誰でも、何度でも」PCR検査ができる体制を築くため、国に対し、財政措置を講ずるように強く要請すること。
- 6, 新型コロナウイルスに感染した場合、重症化するリスクが高い高齢者（65歳以上）に対し、インフルエンザ予防接種費用を全額助成すること。

以上